予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

部等名	課等名	係等名
政策イノベーション部	つくばイノベーションプラザ	－

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	01	08	31	つくばイノベーションプラザに要する経費

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	32,154千円	30,673千円	30,732千円	0千円
	総人件費	7,379千円	14,265千円	14,265千円	
	総事業コスト	39,533千円	44,938千円	44,997千円	

事務事業名	01	つくばイノベーションプラザ管理・運営事業		
戦略プラン	－	－	－	－
	－	－	－	－
総合戦略	－	－	－	－
	－	－	－	－
	－	－	－	－
市長公約	－			
個別計画	－			
根拠法令等	つくばイノベーションプラザ条例			
事業分類	F 施設等維持管理事業			
執行体制	一部委託			
事業の目的	・試験研究機関等が集積する我が国最大規模の筑波研究学園都市に関する情報を発信するため ・筑波学園都市における研究開発の成果の活用及びこれによるイノベーションの創出を支援し，もって科学技術及び産業の振興，国際化の推進に資するため			
事業の概要	①市内に集積する試験研究機関の科学技術に係る情報を来館者に提供するため ②市勢情報を来館者に提供するため ③来館外国人に情報を提供するため ④広く来館者に交流サロン及び会議室を提供するため　⑤研究者の連携又は推進の場を提供するため			
ISO 14001	H29 環境関連性	－	－	－
		－		
	H30 環境関連性	－	－	
		－		

指標名	つくばイノベーションプラザ来館者数				指標種別	活動結果指標	
目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
	40,000人	42,000人	25,000人	26，000人	27，000人	28，000人	28，000人
実績	42,238人	42,799人	28,197人	20,844人	－		

指標の概要	つくばサイエンス・インフォメーションセンターへの来館者の1年間の総数及びH28.4つくばイノベーションプラザ来訪者数を参考に計算。
その他の指標	なし

	H29年度	H30年度
改善目標	イノベーションの創出や支援を念頭に，どのような形で運営することが良いか検討しながら取り進めたい。	イノベーションの創出や支援を念頭に、どのような形で運営することが良いか、創意工夫しながら取り進める。
事業計画	イノベーションの創出支援，研究者等の連携及び交流の推進，外国人に対する情報の提供，施設及び附属施設の提供（貸館）等	イノベーションの創出支援、研究者等の連携及び交流の推進、外国人に対する情報の提供、貸館業務の更なる推進に努める。
活動実績	会議室利用者　944件　20,844名であり、来訪者の合計はカウントしてはいないが、イノベーションの創出支援や研究綾等の連携及び交流や外国人に対する情報の提供に貢献できた。	－
成果	イノベーションの創出や支援を念頭に、事業計画とおりに順調に推移している。	－
課題	イノベーションの推進としての貸館業務の在り方	－
事業の進捗状況	達成	－
改善目標の進捗状況	達成	－
評価 有効性	高：成果が向上（高水準を維持）している	－
評価 効率性	高：費用対効果が向上（高水準を維持）している	－
評価 総合評価	S：成果・費用対効果を維持して継続実施	－

事業実施コスト		H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
事業費（A）		32,154千円	30,673千円	30,732千円	0千円
内訳	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
	県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
	その他特財	4,840千円	7,999千円	0千円	0千円
	一般財源	27,314千円	22,674千円	30,732千円	0千円
人件費（B）		7,379千円	14,265千円	14,265千円	
内訳 正職員	従事割合	1.00人	2.00人	2.00人	
	時間外勤務	20.00時間	20.00時間	20.00時間	
	臨時職員等	有	有	有	
事業コスト（A＋B）		39,533千円	44,938千円	44,997千円	

H31年度当初積算根拠	－

H31年度の方向性	－	理由	－